

1. 基本事項

作成日 令和03年07月03日(土)

施策		地域コミュニティの推進		期間	H. 30 ~ H. 4	施策担当部課名	自治振興課
第2次総合計画	行計画分野別名	大項目	200004 安心とやすらぎを感じられるまち(暮らし・環境)	施策の概要 (目的や対象)		自治会が地域コミュニティづくりの核となり、それに関心を持つ住民が増えることにより、その地域独自のコミュニティが生まれてくることから、心の通い合うコミュニティづくりに向けて地域住民が一体となった活動が行えるよう、コミュニティづくりの支援をしていく。	
		中項目	200002 市民の絆が深まるまちづくり				
		小項目	200001 地域コミュニティの推進				
重要度及び満足度の状況	重要度は低い、満足度は高い。			施策の推進のための主な取り組み	転入時による自治会紹介		
施策を取り巻く社会状況等	自治会での地域活動への参加が少なく、住民相互の交流が希薄化しており、自治会への加入率も低下していることから、自治会を中心とした地域コミュニティの見直しが必要である。				地域の声を聞くシステムづくり 地域情報の共有 コミュニティ活動への参加支援、及び自治会館などの整備支援		

2. 評価指標

区分	指標名(上段) 算出式・説明(下段)	単位	指標値(上段は目標値・下段は実績値)					
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成果指標	地域活動(自治会や町内会など)へ参加している市民の割合	%	-	44.00	44.00	44.00	44.00	44.00
	深谷市民まちづくりアンケート	%	43.40	48.80	49.10	50.20	0.00	0.00
	自治会に加入している世帯の割合	%	-	73.60	73.60	73.60	73.60	73.60
	自治会加入世帯/市内世帯数	%	74.20	73.00	72.40	71.20	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3. 一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1:現状維持 2:拡充 3:縮小
<評価コメント>		
<p>指標となっている自治会に加入している世帯の割合は、加入世帯数が、ほぼ横ばいで推移しているものの、市内世帯数が増えているため、加入率については、減少傾向となっている。自治会は、コミュニティ活動の核であり、まちづくりにおいても主要な役割を担っているため、自治会運営を良好なものとし、地域活動への参加している市民の割合を増加させるよう、引き続き自治会への支援を進めていく。</p>		
評価者		自治振興課長 石川 章一

4. 改善・改革プラン(3. 一次評価を受けての具体的な改善策)

区分	具体的な対応策等
<input type="checkbox"/> 既存事業の拡充 <input type="checkbox"/> 事業の新規立案 <input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小 <input type="checkbox"/> 事務事業の再編 <input type="checkbox"/> その他	<p>転入者に対する加入促進チラシの配布、分譲地等の開発行為許可申請時における事前協議の際に開発業者へ自治会加入の協力を求める、協定の活用を引き続き行っていく。また、自治会連合会が新たに作成する連合会ホームページを活用し、自治会活動に情報発信を行っていく。</p>

5. 二次評価

<所属長の見解>	
<p>近年、全国各地で頻発する自然災害などの発生の際、「共助」の観点から、地域コミュニティの重要性が再認識されているところである。日ごろ、自治会をはじめとする地域コミュニティが行う、市民に身近な活動は、市民相互の団結と懇親を深めるものとなっている。こうした活動は、市が総合計画に基づき進めるまちづくりと両輪を成す、重要な活動となっている。こうした活動を行う自治会への支援を継続的に行っていく。</p>	
所属長	協働推進部長 吉場 厚仁